

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】黒部市バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
24	2008.3.31			富山県	黒部市	42,694	427.96
構想の要約		下水道汚泥等と生ごみを下水道施設でバイオガス化し有効利用を図る。また現在、民間で行われている「廃食用油のバイオディーゼル燃料化」や「木質バイオマス資源の製品化」「バイオプラスチック製品の普及」を市民、事業者、行政の連携と協働により利用率向上・普及拡大を推進する。					
構想に盛り込まれた事業		①下水汚泥等利活用事業 ②廃食用油等のバイオディーゼル燃料化事業 ③廃木材・流木等の活用促進事業 ④資源作物(多収種米・なたね)活用事業 ⑤食品廃棄物(生ごみ)のバイオマス利活用促進事業 ⑥リサイクル可能な廃棄紙のバイオマス利活用促進事業 ⑦資源作物を原料としたバイオプラスチック製品の普及啓発事業					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	○
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部	○		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材	○				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙	○				
下水汚泥など	○				
その他(流木)	○				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造	○	ガス化	
その他(敷料 セメント原料、きのこ培地)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	○
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

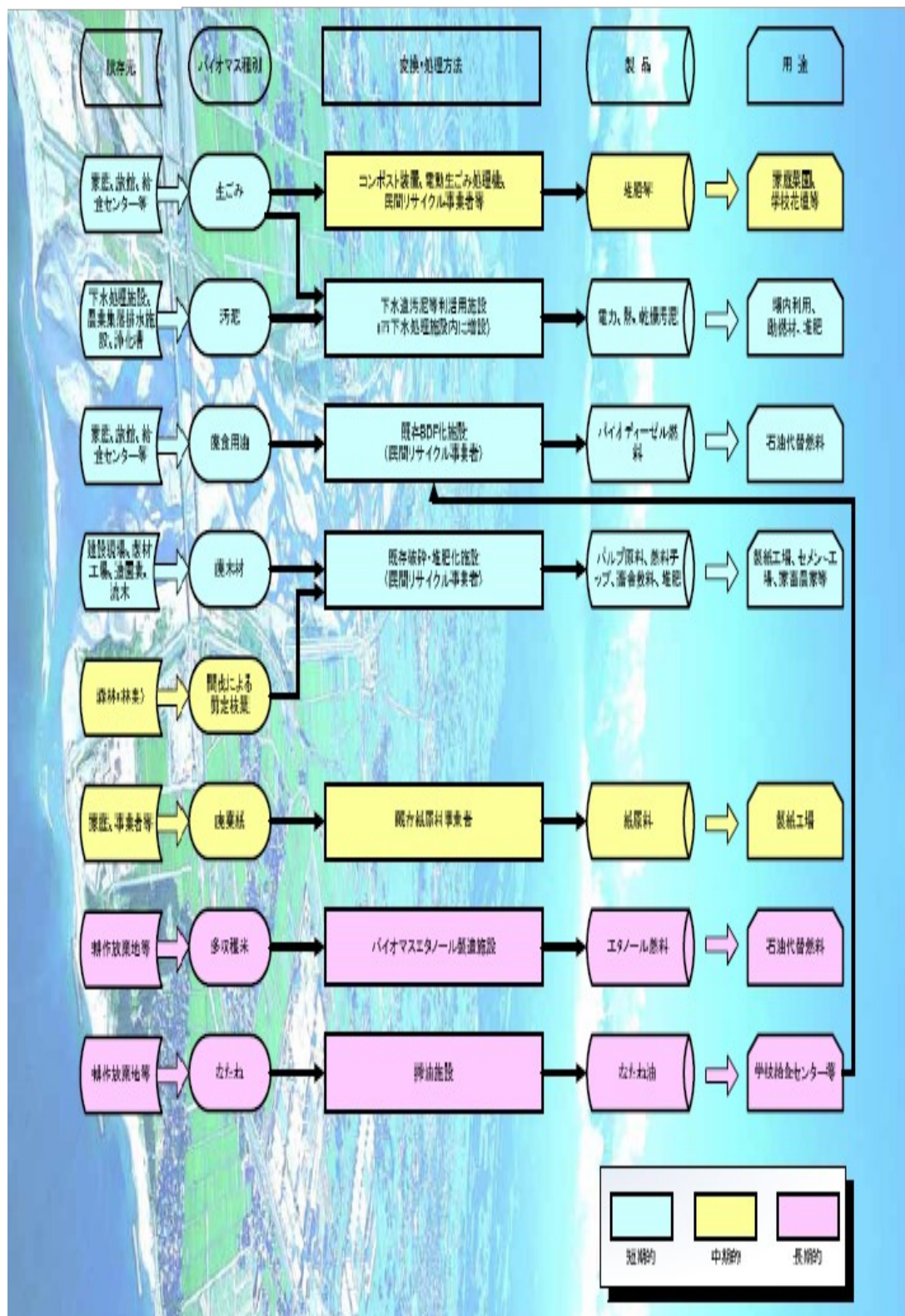
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス		現 状			今 後		
		賦存量 (t/年)	変換・処理方法	利用率	仕向量 (t/年)	変換・処理方法	利用率
(廃棄物系バイオマス)		56,664		80%	53,687		90%
家畜排せつ物	乳用牛	5,090	堆肥化	100%	5,090	堆肥化	100%
	肉用牛	199	堆肥化	100%	199	堆肥化	100%
	豚	6,628	堆肥化	96%	6,628	堆肥化	100%
食品廃棄物	生ごみ(産廃)	17,879	飼料化、油脂製品化、バイオガス化、肥料化	90%	16,091	飼料化、油脂製品化、バイオガス化、肥料化	90%
	生ごみ(事業系一廃)	1,477	廃棄焼却、バイオガス化	10%	1,329	バイオガス化、助燃材、セメント原料化、堆肥化	90%
	生ごみ(家庭系一廃)	2,315	廃棄焼却	0%	2,083	バイオガス化、助燃材、セメント原料化、堆肥化	90%
	廃食用油(事業系)	111	BDF化、製品加工(洗剤等)	95%	111	BDF化、製品加工(洗剤等)	100%
	廃食用油(家庭系)	66	廃棄焼却	0%	33	BDF化	50%
廃木材	建設発生廃木材	1,942	パルプ原料、燃料チップ化、畜舎敷料、堆肥化	80%	1,747	パルプ原料、燃料チップ化、畜舎敷料、堆肥化	90%
	製材工場廃木材	413	きのご培地、燃料チップ化、パーク堆肥	65%	371	きのご培地、燃料チップ化、パーク堆肥	90%
	造園剪定	819	パルプ原料、燃料チップ化、畜舎敷料、堆肥化	84%	737	パルプ原料、燃料チップ化、畜舎敷料、堆肥化	90%
	流木	1,700	パルプ原料、燃料チップ化、畜舎敷料、堆肥化	100%	1,700	パルプ原料、燃料チップ化、畜舎敷料、堆肥化	100%
下水道汚泥等	下水道汚泥	1,938	セメント原料化、堆肥化	93%	1,938	バイオガス化、助燃材、セメント原料化、堆肥化	100%
	浄化槽・農集排汚泥	11,585	堆肥化	100%	11,585	バイオガス化、助燃材、堆肥化	100%
	生し尿	2,221	堆肥化	100%	2,221	堆肥化	100%
廃棄紙	容器包装・古紙	2,281	再生紙原料化、廃棄焼却	67%	1,824	再生紙原料化	80%
(未利用バイオマス)		18,036		30%	5,438		30%
農産資源	稲わら	13,974	堆肥化、飼料化、畜舎敷料	30%	4,192	堆肥化、飼料化、畜舎敷料	30%
	もみがら・くず米	3,318	もみがらは堆肥化、育苗マット くず米は食品原料	30%	995	もみがらは堆肥化、育苗マット くず米は食品原料	30%
	麦わら	110	堆肥化	30%	33	堆肥化	30%
	大豆がら	238	堆肥化	30%	71	堆肥化	30%
林産資源	剪定枝葉	245	放置	0%	24	堆肥化	10%
	間伐材	151	木材加工	82%	123	木材加工	82%
(資源作物)		410		—	410		100%
でんぷん資源	多収穫米	335	—	—	335	エタノール化	100%
油脂資源	なたね	75	—	—	75	BDF化	100%

バイオスタウン構想概要図

(バイオスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)